全日病発第 232 号
2025 年11月21日

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION
会 長 神野 正博
プライマリ・ケア検討委員会
委員長 牧角 寛郎

2025 年度 病院医療ソーシャルワーカー研修会 開催のご案内

平素は当協会の活動につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当協会では、今後の医療提供体制において重要な課題であるプライマリ・ケアに係る諸問題について 検討を行っています。この度、公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会との共催により、病院施設における医療ソーシャルワーカーを対象とし、**集合研修によるワークショップ形式の研修会**を開催いたします。

本研修を2日間通して参加された方には、当協会より「受講修了証」を発行いたします。また、本研修は公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会の認定する**認定医療ソーシャルワーカーのポイント認定対象となります。**関係職種の職員のご参加について、ご高配方宜しくお願い申し上げます。

テーマ『ふたたび改定前夜 自院の価値、地域の変化、見えていますか？ ―今こそ“浮かび上がらせ支援”！』

超少子高齢化をはじめとした人口動態の変化と共に疾病構造も変化し、必要な医療・介護ニーズもより複合化しています。2040 年に向けた第 8 次医療計画では、これまでの枠組みから大きく変化していくことが示され、医療機関を取り巻く環境は、人がいない、診療報酬制度改定、物価高騰などから多大な影響を受け、今や大病院であっても淘汰される時代が来ています。我々は、どのような医療提供体制の構築を目指し、日々現場で何ができるのか―。

この喫緊の課題に取り組むにあたり地域包括ケアシステムに敏感であることは言うまでもなく、生命の最前線である医療現場でこそ、生活の視点を重視したその人らしさを追求する“浮かび上がらせ支援”を意識し、院内のみならず地域の多職種でこの支援を行い続けることが大切だと考えます。医療ソーシャルワーカーはそのカギを握る専門職の1人であり、その地域、その方々の暮らしにそった良質な入退院支援ができるかどうかがより求められます。

本研修は、これからの入退院支援・多職種連携における医療ソーシャルワーカーの役割と実践について学び、患者・家族、組織、地域に貢献するために求められる価値や倫理に気付き、地域連携におけるマーケティングの視点、方法について考え、明日からの実践に活かせるワークショップ形式の研修会です。

全国の様々な地域、機能の医療ソーシャルワーカーが集う貴重な機会です。多くの仲間たちの積極的な参加をお待ちしております。

記

1. 主　　催	公益社団法人 全日本病院協会
2. 共　　催	公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会 （https://www.jaswhs.or.jp/）
3. 開催日時	2026 年 2 月 21 日(土)　12:00～18:45 2026 年 2 月 22 日(日)　 9:00～15:00
4. 会　　場	LMJ東京研修センター 5LL 会議室［〒113-0033 東京都文京区本郷 1-11-14 小倉ビル 5F］
5. 参加条件等	実務経験 3 年以上の医療ソーシャルワーカー（MSW）の方、あるいは、日本医療ソーシャルワーカー協会の主催する「基幹研修Ⅰ」を修了した医療ソーシャルワーカーの方。
6. 募集人数	70 名（先着順）※事前課題がございます。
7. 参 加 費 （一人当たり）	全日本病院協会会員病院職員 22，000円（税込） 非会員病院職員 29，700円（税込）

8. プログラム(予定に変更の生じる場合がございます):

※事前に事務局よりご案内申し上げます。受講にあたりましては下記を事前聴講の上ご参加ください。

＜事前視聴講義＞

【事前オンデマンド配信】(各 45 分程度を予定)		
①	テーマ	病院再編から淘汰の時代！日本に、地域に、そして自院に何が起きている？ MSW はどう動く？ ～次なる診療報酬改定を見据えて～
	講師	(公社)全日本病院協会 副会長 美原 盤
②	テーマ	「“浮かび上がらせ支援”と“あてがい支援”」とは
	講師	日本医療ソーシャルワーカー協会

＜1日目(2 月 21 日) 開始時間 12:00 終了時間 18:45＞

開始	終了	内容	講師(敬称略)
12:00	12:10	開会挨拶・ファシリテーターの紹介	
12:10	12:50	[講演①] 『院内外の多職種連携～ミクロ・メゾ・マクロを踏まえた実践～』 (仮)	日本医療ソーシャルワーカー協会 会長 早坂 由美子
12:50	14:10	[演習①] 『これからの入退院支援は“浮かび上がらせ支援”』	日本医療ソーシャルワーカー協会
14:10	14:20	休憩	
14:20	18:00	[講演②] 『よりよく豊かに生きるための ACP ～倫理、物語、第3の終活～』 ＜途中休憩有＞	琉球大学 金城 隆展
18:00	18:45	交流会『みんなで語ろう！』	

＜2日目(2 月 22 日) 開始時間 9:00 終了時間 15:00 ＞

開始	終了	内容	講師(敬称略)
9:00	11:45	[講演③] 『医療に求められるマーケティングの視点』 ＜途中休憩有＞	法政大学経営学部 教授 佐野 哲 日本医療ソーシャルワーカー協会
11:45	12:30	休憩	
12:30	14:45	**[演習②]グループワーク** **『自院で、地域で、私は明日から何をする？** **～○○さんを浮かび上がらせるために～』**	日本医療ソーシャルワーカー協会
14:45	15:00	研修総括、事務連絡	

9. 申込方法	**≪WEB で申込みの場合≫** ①全日本病院協会ホームページ (https://www.ajha.or.jp/)より「教育研修」を選択し、本研修の申込み画面をお開き下さい。 ※スマートフォンをお持ちの方は右記 QR コードよりアクセス可能です。 ※すでに定員に達している場合お申込みいただけない場合がございます。 ②研修申込み画面より必要事項を入力し、受講者情報を送信してください。 ③申込受理後、ご登録のメールアドレスへ振込先等をご案内する申込確認メールが届きます。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。	お申込み用 QR コード **※お手持ちのスマートフォン等で読み取ると直接申込フォームへアクセスできます。**
	≪WEB 以外での申込みの場合≫ ①WEB 以外でお申込みの場合は FAX での申込となります。別紙申込書に必要事項をご記入のうえ FAX 03-5283-7444 にてお申し込み下さい(必ずメールアドレスの記載をお願いします)。 ②申込書の情報を事務局で WEB システムに入力後、ご登録のメールアドレスへ到着確認メールをお送りします。 ③申込受理後、ご登録のメールアドレスへ振込先等を記載した申込確認メールが届きます。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。 (送信日より4営業日経過いたしましても返信が無い場合、大変お手数ございますが、下記お問い合わせ先までご連絡ください。)	
10. 締切日	**2025 年 12 月 19 日(金)**(定員に達し次第、締切となります)	
11. 取り消し	入金後の参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。 欠席者には資料の発送をもってかえさせていただきます。	
12. 備　考	ご登録のメールアドレス宛に、おって事前課題、事前配信動画の視聴 URL 等をお送りいたします。ご案内する注意事項等ご確認の上ご参加いただきたく、ご協力のほどよろしくお願いいたします。 ※docomo、au、softbank 等携帯キャリアメールでご登録いただくと、事務局からお送りするメールが設定により届かない場合がございます。極力、PC メール等をご使用いただきますようお願いを申し上げます。	
13. お問合せ	公益社団法人　全日本病院協会　事務局 FAX:03-5283-7444　Mail:primary_care@ajha.or.jp	

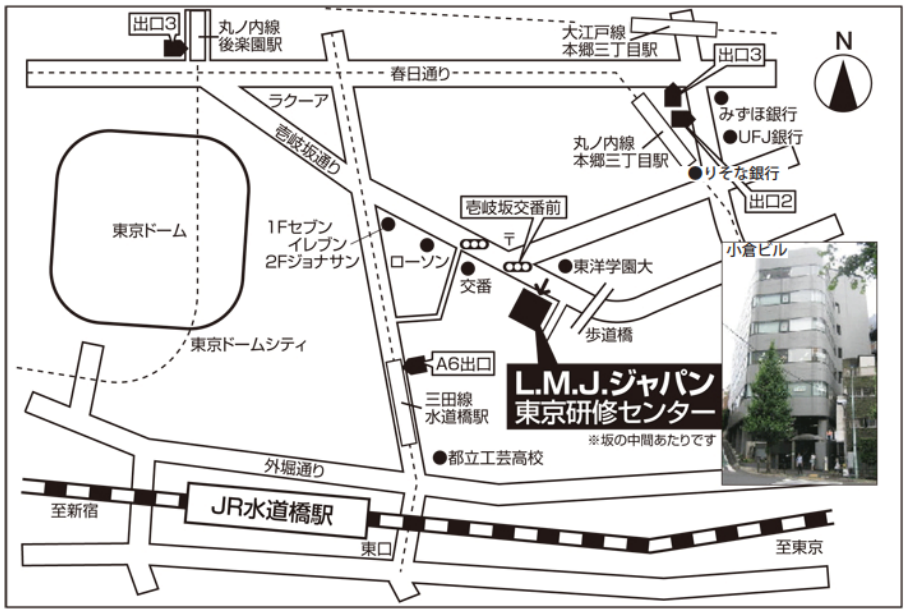
14.会場案内図

LMJ東京研修センター
(5LL 会議室)

〒113-0033
東京都文京区本郷 1-11-14　小倉ビル

JR 水道橋駅　東口徒歩 6 分
都営三田線水道橋駅 徒歩 3 分
東京メトロ丸ノ内線　後楽園駅　徒歩 8 分
東京メトロ丸ノ内線　本郷三丁目駅　徒歩 8 分

[アクセス]
https://lmj-tkc.co.jp/access/



【FAX 用別紙】

※WEB での申込が難しい場合のみこちらの用紙をご利用ください

2025 年度 病院医療ソーシャルワーカー研修会(2026.2.21/22)

参 加 申 込 書

<申込締切:2025 年 12 月 19 日(金)>

下記事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

【FAX 番号】03-5283-7444

※ 楷書にて正確にご記入ください。

病院名				
住 所	〒 －			
TEL			FAX	
参加者 ※同部署でも、看護師、事務職員などは対象外となります。 MSWのみ参加可能ですのでご注意ください。	所属部署・役職	経験年数	氏 名	
			(ﾌﾘｶﾞﾅ)	
	Mail【必須】	@		
職能団体への参加状況	日本医療ソーシャルワーカー協会の 会員である ・ 会員ではない			
自院の主たる機能	高度急性期 ・ 急性期 ・ 回復期／地域包括ケア病棟 ・ 慢性期 ・ 精神 ※当日の班分けに使用いたします。			
請求先情報 ※インボイス制度対応等のため、[1]請求書宛名 [2]請求書送付先(メール)についてお伺いします。	請求書宛名	①受講者氏名 ・ ②施設名 ③その他＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿】 ※希望する宛名いずれか1つに○。「④その他」をご回答の場合、ご希望の宛名を正確にご記載ください。		
	請求書送付先メールアドレス	@ ※参加者と異なる場合のみご記載ください。記載のアドレスへメール添付にて請求書を送付します。		

※1施設より複数名申込の場合には本紙をコピーするか、ホームページより申込書をダウンロードしてください。
※研修会申込者の個人情報は、本研修会の実施に関する目的にのみ使用いたします。
※受付受理後、参加費等につきましてはお振込のご案内をメールにてお送りいたします。事務局からの返信が確認できない場合、下記までご連絡ください。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込みください。

<申込締切:2025 年 12 月 19 日(金)>

【申込書送付先・問合せ先】公益社団法人全日本病院協会事務局［担当：長戸（ながと）、上田、竹内］
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11F
FAX：03-5283-7444 MAIL：primary_care@ajha.or.jp